近畿大学 医学部

〒589-8511　大阪府大阪狭山市大野東377-2
TEL（072）366-0221　FAX（072）366-2106
［入学センター］TEL（06）6730-1124
［入試情報サイト］https://kindai.jp
［医学部サイト］https://www.kindai.ac.jp/medicine/

KINDAI UNIVERSITY

近畿大学医学部

医学科

2024



Faculty of Medicine









※パースはイメージです。今後変更になる可能性があります。



近畿大学
KINDAI UNIVERSITY

⑩_D240

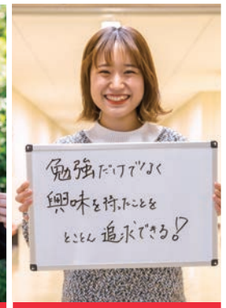
近畿大学医学部のイイところ、スキなところは？



林 風序さん
医学科[2年]
和歌山県・智辯学園和歌山高校出身



佐々木 祐介さん
医学科[4年]
北海道立北海道札幌北高校出身



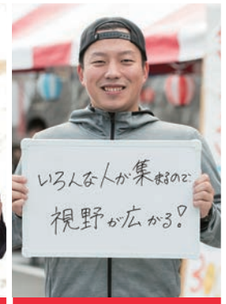
原 理紗さん
医学科[4年]
兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身



澤井 孝次さん
医学科[5年]
大阪府・高槻高校出身



中内 克さん
医学科[5年]
奈良県立郡山高校出身



山本 拓さん
医学科[5年]
大阪府・大阪星光学院高校出身



平野 麗さん
医学科[6年]
大阪府・四天王寺高校出身



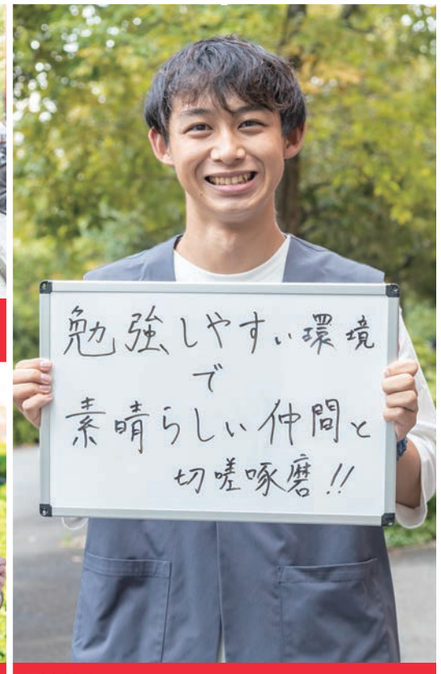
小西 ひとみさん
医学科[5年]
奈良県立奈良高校出身



篠原 祐樹さん
医学科[6年]
香川県・大手前高校出身※



岡本 侑季さん
医学科[1年]
大阪府・四天王寺高校出身



河村 祐亮さん
医学科[1年]
大阪府・清風南海高校出身



本庄 竜士さん
医学科[6年]
神奈川県・慶應義塾高校出身



中村 萌々香さん
医学科[6年]
大阪府・金蘭千里高校出身

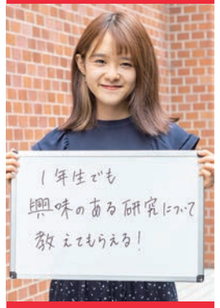


中島 顕人さん
医学科[4年]
長崎県・青雲高校出身

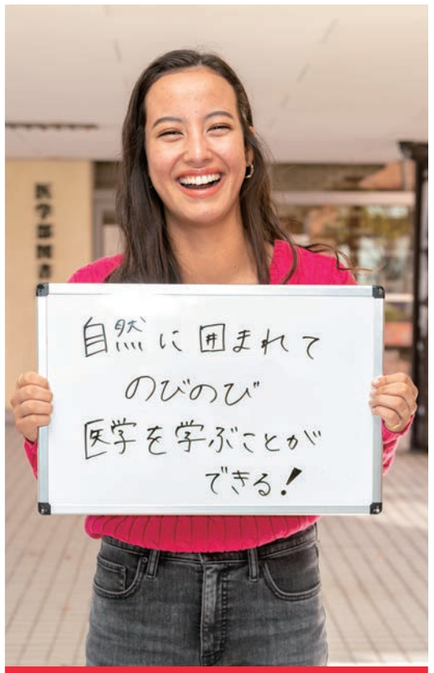
※現：大手前丸亀高校



デベラスコ マルコ アントニオ
ゲノム生物学教室 講師



矢尾板 萌さん
医学科[1年]
宮城県立仙台二華高校出身



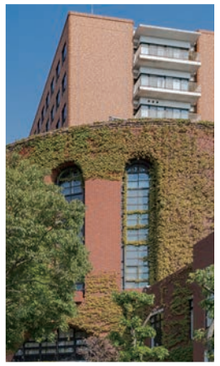
エルサムニ 花さん
医学科[1年]
大阪府・関西学院千里国際高等部出身

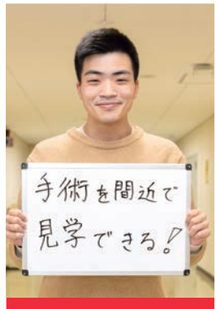


二神 結衣さん
医学科[5年]
広島県・広島なぎさ高校出身



田中 智央さん
医学科[1年]
奈良県・西大和学園高校出身





坂本 武史さん
医学科[6年]
京都府・同志社高校出身

随時更新中！
医学部の最新の情報は
ここでチェック

医学部のより詳しい情報について、ぜひ医学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には盛り込まれていない、さまざまな情報が入手できます。また、「ニュース&トピックス」や「最新の研究業績」は常に更新されています。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください！

ホームページへアクセス！
スマホ版もこちらから
https://www.kindai.ac.jp/medicine/

近畿大学
医学部

CONTENTS

学びの特長
シミュレーションセンター …… 03
医師・研究者紹介 …… 05

自学自習の姿勢が身につく、医学部の6年間
6年間の流れ
6年間とその後 …… 09

学科・実習紹介
1・2年生 …… 11
3・4年生 …… 12
5・6年生 …… 13
充実したカリキュラム …… 15
課外実習 …… 16

国際交流
医学部独自の国際交流プログラム …… 17

国家試験対策
国家試験対策 …… 19

大学院
医学研究科紹介／医学研究科長メッセージ …… 20

キャリア
初期臨床研修プログラム／専門研修プログラム …… 21
活躍する卒業生たち …… 23

学生サポート／奨学金
学生サポート／奨学金制度 …… 24

キャンパスライフ
クラブ紹介／医学部生の1日 …… 25
金剛祭 …… 26

施設
研究室・施設紹介 …… 27

移転／2つの病院
移転／近畿大学病院・近畿大学奈良病院 …… 28
医学部長からのメッセージ …… 29

交通アクセス
交通アクセス …… 30

＊本誌に掲載されている学生の学年表記は、取材時（2022年度）のものです。
また教員組織は2023年度のものです。2024年度は変更になる場合があります。

学びの特長

シミュレーターなど最新機器を活用して
医療現場に近い実習を実現

患者診療に従事する臨床実習を行うには、知識面での基礎的な学力に加えて、一定レベル以上の診断技量や手技が必要となります。触診、聴診といった技能を身につける上で、今や医学シミュレーション教育は欠かせない存在です。また、腹腔鏡手術、内視鏡手術など高度化していく医療に対応した手技を習得する上でも、シミュレーション教育の重要度は増しています。こうした背景から近畿大学医学部では、シミュレーターなど最新機器を実習に取り入れ、実際の医療現場に近い形で診療技能を学べる環境を整えています。また、手技の習得には繰り返しのトレーニングが欠かせませんが、シミュレーションセンターは申請によりいつでも利用できるため、学生たちが自主的にトレーニングを積むことも可能です。実際の臨床の現場で高いレベルの診断・手技が行えるよう、環境面の充実を十分に図っています。





機器一覧

■救急蘇生トレーニング　■気道管理・気管挿管　■静脈血採血、動脈血採血、静脈注射　■中心静脈カテーテル挿入　■外科的縫合法
■呼吸音聴診法トレーニング　■心臓病診察トレーニング　■腰椎穿刺トレーニング　■診察トレーニング　■腹部エコートレーニング
■胸腔・心嚢穿刺トレーニング　■前立腺触診トレーニング　■直腸診トレーニング　■婦人科トレーニング　■フィジカルアセスメント　■導尿・浣腸トレーニング

低侵襲外科機器一覧

■ダヴィンチトレーナー　■腹腔鏡トレーニング　■内視鏡バーチャルシミュレーション　■ラップメンター　など

ダヴィンチシミュレーショントレーニング

内視鏡手術において多くの実績を持つロボット外科手術システム「ダヴィンチ」専用のシミュレーション。映像技術を駆使した画面を見ながら、実践的なスキルを身につけます。



腹腔鏡トレーニング

腹腔鏡手術の基本スキル習得のためのシミュレーション。練習用の鉗子を使って小さなビーズを掴む練習や輪ゴムを引っかける練習、縫合などを繰り返し練習します。



内視鏡バーチャルシミュレーション

消化器内視鏡や気管支内視鏡の診断から治療にいたるまでの手技をトレーニングするシミュレーション。鮮明なバーチャル画像を使って、内視鏡処置具の操作感覚などを養います。



縫合手術トレーニング

模擬皮膚を使用して、さまざまな縫合手技を習得するためのトレーニング。合成繊維製糸など異なる素材の縫合糸を使って手技を身につけます。



心臓病診察トレーニング

聴診器で脈を取りながらの診断や、心電図を見ながらの聴診を行うシミュレーション。88の症例を再現した心音を聴きわけるトレーニングを行います。



呼吸音トレーニング

実際に患者さんから録音した35症例の肺音を聴取可能。前面と背面から聴くことができ、診療手順を忠実に再現した実習を行える点が特徴です。

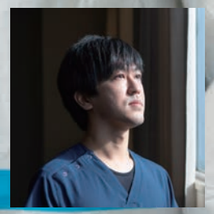


未知の世界を切り開く
その意義を信じて闘っています

吉川 和也 医学部助教 A
よしかわ かずや

内科学教室（呼吸器・アレルギー内科部門）。呼吸器内科医としての知見を駆使し、前線で新型コロナウイルス感染者の治療を行う。
医学部をめざした理由：医師だった父の背中に憧れたから
実現したい夢：目の前の患者さん一人ひとりに向き合い、幸せになってもらうこと

医師である父に憧れ医学部を受験した時には、自分が新型コロナウイルスと闘うことになるとは想像もしていませんでした。呼吸器・アレルギー内科は普段、気管支喘息、肺がん、間質性肺炎といった呼吸器疾患、食物アレルギーやアナフィラキシーショックといったアレルギー疾患の患者さんを診察しています。また、新型コロナウイルスに感染し重症化した患者さんの治療にもあたっています。重症化すると人工呼吸器管理が必要ですが、それも私たちの専門分野の一つです。データがないなか、手探りで治療方法を模索する日々です。慣れないゴーグルや防護服を身につけながらも集中力を保ち、自分の身を守ることも考えなくてはなりません。緊張を強いられる反面、誰も足を踏み入れたことのない世界を切り開くことの意義を感じます。医師をめざすみなさんが将来、新たなウイルスに遭遇しないとも限りません。立ち向かっていける気概をもった医師が多く誕生することを願っています。



原発不明がんの研究を前に進め
リーダーとしても成長したい

谷﨑 潤子 医学部講師
たにざき じゅんこ

内科学教室（腫瘍内科部門）。原発不明がんの臨床・研究に情熱を注ぎ、オプジーボを評価した医師主導治験の主要メンバー。
医学部をめざした理由：両親にすすめられた資格のある職種の中で最もひかれたのが医学だったから
実現したい夢：メンターとなって後輩を指導し、リーダーの一人として成長すること

原発不明がんは稀少疾患で、大掛かりな治療開発が難しい状況。少しでも患者さんへの選択肢が増えるように我々医師が治験を主導した結果、使用できる薬剤が増えました。私は臨床と研究どちらにも力を入れていますが、それは目の前の患者さんを治すだけでは限界を感じるから。新たな薬や技術を研究することで前に進めるからです。10年以上がん診療に携わっていて、心身ともに大変と思うことは多々あります。しかし不思議とこの領域から離れようと思ったことは一度もありません。新たな治療戦略が日進月歩で開発されるなかで、疾患・治療対象としてがんへの興味は尽きることがありません。また、それ以上に一人ひとりの患者さんの人生の大切な時間を自分に委ねてもらっているという自覚や、自分に何ができるかという気持ちが原動力です。男女問わず医師の働き方はさまざま。女性だからと自分に上限を設けてしまうのはもったいない、リーダーとして成長することが次の目標です。



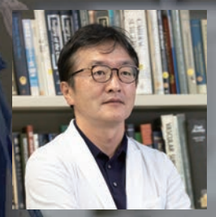
患者さんにとっての最善の治療方法を模索しチームで成果を出す



坂口 元一 主任教授
さかぐち げんいち

心臓血管外科学教室。国内の有数の心臓外科施設を率いてきた。
医学部をめざした理由：一生の仕事にするならば、チャレンジングなことがしたいと思ったから
実現したい夢：患者さんや一緒に働くスタッフに信頼される医師になること

心臓と大動脈の外科手術を専門としています。具体的には、狭心症や心筋梗塞、弁膜症、大動脈瘤といった疾患を扱います。近年、先端医療機器を使用し患者さんの体への負担を少なくする「手術の低侵襲化」が進んでいます。手術支援ロボットや胸腔鏡下心臓手術、TAVI(経カテーテル大動脈弁置換術)、大動脈ステントグラフト治療といった低侵襲手術は従来の手術よりも皮膚切開が小さく入院期間も短くなる傾向があります。
しかし低侵襲手術にも限界があり、病態を見極めベストな選択をする必要性があります。そのために循環器内科と心臓外科が連携し、ディスカッションを重ねます。学生時代に所属していたスキー部の経験が「チームで成果を出す」という意識につながっています。患者さんはもちろん、ともに働くすべてのスタッフに信頼されることを常に目標とし、刺激に満ちた心臓外科で日々チャレンジを重ねています。



好奇心を大切に邁進すればやりたいことが見えてくる



寺村 岳士 准教授
てらむら たけし

高度先端総合医療センター再生医療部。ES、iPS細胞などの幹細胞の開発・研究を専門とし、クローンや発生工学に関する研究を行う。
医学部をめざした理由：自分の好奇心が、世の中のためになることにやりがいを感じたから
実現したい夢：チームの能力を生かし、自分たちにしかできないことをすること

新型iPS細胞の開発に取り組んでいます。iPSとは患者さん自身の血液や皮膚から作ることのできる万能細胞のこと。例えば、怪我などで壊れてしまった組織や臓器を治すためには健康な部分から細胞を取ってくる必要がありますが、iPS細胞から必要な種類、量の細胞を人工的に作るための研究が長年行われています。しかし従来のiPS細胞は弱点もあり、より能力の高い新型iPS細胞を安全・安価に臨床現場に届けるため、チームで楽しく、スピード感を持って研究しています。遺伝子工学に興味を持ったきっかけは、映画「ジュラシック・パーク」。好奇心から始まった研究者の道ですが、患者さんや家族、医師の期待に触れるにつれ、基礎研究で蓄積された知的資源を、臨床現場に橋渡しをする役割を果たしたいという思いを強く持つようになりました。10代、20代のうちは好奇心を大切にその道を突き進めば、自然と世の中のため、人のためにやりたいことやできることが見えてくるはずです。



6年間の流れ

自学自習の姿勢が身につく、医学部の6年間

医師としての能力、人格を高め、グローバルな医療人材への成長も見据えた6年間のプログラム。
学生一人ひとりの個性に寄り添った教育で、着実なステップアップをめざします。

1年次 「基礎教養」に加えて、「医学基礎力」も習得し、将来のキャリアプランを自ら考える

2・3・4年次 段階的に学べるよう工夫された教育プログラムで着実に知識を身につけながら、テストを繰り返し理解を深める

5・6年次 近畿大学ならではの臨床実習と、充実の医師国家試験対策

初期臨床研修から生涯学習へ

- 基礎科目・解剖実習
- 共通教養科目
- 外国語科目
- 体験学習
- テュートリアル（少人数）
- 基礎配属実習・シミュレーション実習・エスコート実習・多職種連携講義
- ユニット・コース学習（専門科目）
- 国家試験対策
- 臨床実習
- 初期臨床研修
- 専門研修
- 大学院
- 留学/海外医師免許
- 専門医
- 認定医
- 研究医

医師・研究者として必要な社会意識や倫理観、幅広い基礎教養を身につけます。国際化がもたらす社会や健康・福祉への影響、環境汚染、国際感染症や国際保健医療協力についても学びます。医療や教養に関する英語、また英語でのコミュニケーション能力や読解力は、1〜4年次までを通してグループによるアクティブラーニングやe-learningで養います。1年生から病院実習や解剖学実習を行うのも特徴。将来を明確に意識し、学習のモチベーションにつなげます。

「自発的に問題の本質に気づく力」を養うことを目的に、少人数制で行われるテュートリアル。課題となる症例に対して、原因をつきとめるポイントや問題の解決方法をグループで話し合い問題解決力を磨きます。



4年生からはじまる「臨床実習I(ローテーション型クリニカルクラークシップ)」は、各診療科をローテーションして指導医のもと行う実習。患者さんの了承を得たうえで医療行為に及ぶことも。プライマリ・ケアから先端医療まで総合的な臨床教育を学び、豊かな人間性と医師としての倫理観・責任感を身につけます。

国家試験対策へシフト

5年生からはじまる「臨床実習 II (選択型クリニカルクラークシップ)」では希望する進路にあわせて実習先を選択できるシステムを導入。実習終了後の6年生の7月頃には内容がしっかりと身についているかを確認する臨床実習後OSCE(Post-CC OSCE)を実施します。また、国家試験に準拠した内容の試験を1年に計4回実施し、国家試験対策へとシフトしていきます。

基本姿勢を身につける初期臨床研修

医師国家試験に合格すると、2年間の初期臨床研修がはじまります。初期臨床研修ではさまざまな診療科をローテートし、臨床経験を積みます。その後、専門研修、大学院進学、留学など希望にあった選択が可能です。

専門的な臨床経験を積む専門研修

2018年から導入された専門医研修プログラムに登録、実践中の医師は専攻医と呼ばれ、3~5年をかけ十分な臨床経験を積み、第三者機関である日本専門医機構の試験に合格することで専門医の資格を取得することができます。また認定医とは、学会が独自の基準で設けた資格のことを指します。

医療イノベーション学

各分野のスペシャリストによる特別講義

医療イノベーション学はさまざまな分野のスペシャリストによる特別講義。医療にまつわる最新のトピックやビジネス課題に触れる貴重な機会です。

講義の例

- ●今だから言える！僻地医療からシリコンバレーへの挑戦！
  スタンフォード大学 池野文昭氏
- ●医師キャリアの多様性と医療におけるインタープレナーシップ
  株式会社Vitaly 竹田陽介氏
- ●医療用ロボットの現状と今後の展望
  株式会社メディカロイド 田村悦之氏
- ●医療領域における新技術の展開
  富士通株式会社 渡邉正宏氏
- ●『WARAI NI NEGAI WO』〜笑い声と笑顔とウエルビーイング〜
  吉本興業ホールディングス株式会社 大﨑洋氏

ユニット・コース学習

少人数でじっくり課題に向き合う

少人数で話し合いながら、課題となる症例の原因やポイントにじっくりと向き合い、近年の国家試験で問われる「考える力」を養います。

3年次後期の時間割の例

1週目

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	脳神経内科総論	医学英語	神経生理検査	睡眠障害	統合失調症1	相互学習/Q&A
2	精神科総論	症候と病態 神経解剖 基礎と臨床	小脳疾患	精神症候学1	統合失調症2	
3	リハビリ科総論	症候と病態 感覚障害と運動麻痺	神経疾患と遺伝カウンセリング	精神症候学2	筋疾患	
4	整形外科総論	症候と病態 物忘れと高次機能	神経疾患のリハビリテーション	総合診療：運動器外傷のプライマリケア	脳卒中について	
5	脳外科総論	地域医療における脳神経外科	上腕・肩周辺部の外傷と肩疾患	総合診療：脊髄損傷のプライマリーケア	閉塞性脳血管障害	
6	形成外科総論	骨折の治癒と治療法(小児を含む)	脊椎骨転移と感染症	足関節・足部の外傷と疾患	神経眼科	

臨床実習

ローテーション型クリニカルクラークシップの例

各診療科を回り実際の現場で行われる実習。1~4年次の座学が臨床に結びつくことでより知識が定着し、後の国家試験対策にも生かされます。

呼吸器外科の例

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9:00〜10:00	病棟・手術実習	グループ講義	病棟・手術実習	病棟・手術実習	病棟・手術実習
10:00〜11:00		病棟・手術実習			
11:00〜12:00					
12:00〜13:00	休憩				
13:00〜14:00	病棟・手術実習	病棟・手術実習	病棟・手術実習	グループ講義	病棟・手術実習
14:00〜15:00					
15:00〜16:00				病棟・手術実習	
16:00〜17:00					



※カリキュラムは2022年度のものです。2023年度には変更になる場合があります。

学科・実習紹介



高橋さんの時間割（1年生）

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	A：医学英語Ⅰ B：グローバルヘルス概論	生命科学		医学概論	A：医学英語Ⅰ B：科学的思考演習	自習学習／補講／試験
2	A：グローバルヘルス概論 B：医学英語Ⅰ	医療イノベーション学	数理科学	医学からみた現代社会と倫理	A：科学的思考演習 B：医学英語Ⅰ	
3	医用化学	人権と社会	医統計学	医物理学	＊共通教養科目選択必修： 「教養特殊講義」、「生死論」、 「ホスピタルアートによる患者ケア」	
4		共通教養科目選択＊	生命科学			

髙橋 グレイス結楽 さん　[1年]
愛媛県・新田青雲中等教育学校出身



佐原さんの時間割（4年生）

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	TBL1 （小児科・産婦人科）	コミュニケーションスキル	TBL3 （小児科・産婦人科）	テュートリアル 血液内科事例	テュートリアル 血液内科事例	事例の発表 相互学習Q＆A・発表練習
2		がん患者の精神症状の評価と治療		医学英語12	事例のまとめとポスター作製	ポスター発表・講評
3		がんの身体症状における症状緩和の評価と治療		相互学習Q＆A		
4	TBL2 グループ演習	医学英語	TBL4 グループ演習		相互学習Q＆A	
5		相互学習Q＆A		リンパ節腫脹	貧血	
6	卒業生からの情報キャリアデザインコース		相互学習Q＆A	出血傾向	相互学習Q＆A	

佐原 未玲 さん　[4年]
和歌山県・近畿大学附属和歌山高校出身

1・2年生

世界にはばたく医療人の素養を培う

社会人・医師としての倫理観や基礎教養を身につける時期。世界にはばたく医療人の育成のため、国際化がもたらす社会や健康・福祉への影響、環境汚染、国際感染症や国際保健医療協力について学びます。ネイティブの指導のもと、アクティブラーニングやe-learningを活用し、2年生から4年生まで並行して実施される科目講義に関連づけて医学英語も学びます。また、1年生から保健所や老人ホームといった学外施設を訪問することも大きな特徴。2年生からはより専門的な指導であるテュートリアルがスタート。臨床・研究の両分野で必要となる「自発的に問題の本質に気づく力」を養うため、少人数制で行われるプログラムです。課題となる症例の原因をつきとめるポイントや問題の解決方法をグループでディスカッションし、理解を深めます。教員による一方的な指導ではなく、学生自身の「気づき」と「自発性」を大切にしています。

自分の将来に少しずつ具体性が見いだせてきました



人体構造だけでなく、医師としての心構えや医療における地域差・問題などを幅広く学んでいるため、勉強するにつれて自分の将来に少しずつ具体性が見いだせます。好きな講義はグローバルヘルス概論。日本の医療が世界の常識でないことを実感させられ、国による医療の考え方の違いやその背景が興味深いです。また解剖実習では今まで教科書でしか見れなかった人体の構造を実際に見ることができ、想像することしかできなかった組織にメスを入れる感覚を自分の触覚で感じられるという貴重な体験をしています。

3・4年生

習得レベルをはかり実習へのスムーズな移行をめざす

幅広い知識を習得する必要がある医療の分野の学習を効率よくすすめるため、1年間を7つ以上のユニットに分割して学ぶ教育プログラム「ユニット・コース学習」を導入。細分化されたユニットの分野ごとに専門教員が講義を実施します。一つひとつ段階的に学ぶことで知識を整理し、効率よく学習を進めることができます。ユニット・コース学習終了時には試験が行われ、理解度をはかることで、よりきめ細かな指導が可能です。4年生では、それまでに学んだ医学的知識を評価する「知識・問題解決能力試験（CBT）」を受験し、その後患者さんとの信頼関係構築に不可欠な身体診察の基礎を学ぶ「臨床総論Ⅱ/実習」を受講、「臨床実習前OSCE（Pre-CC OSCE）」で評価します。客観的な評価で自らの習得レベルを自覚することで、スムーズに本格的な臨床実習に移行できるよう指導します。また、総合大学の強みを生かし、医学部生と薬学部生が交流する「医薬連携総論」ではチーム医療の重要性や意義について考えます。

テュートリアル学習なら、わからないことをその場でも質問しやすい



テュートリアル学習のメリットは、少人数なので講義中わからないことがあればすぐ教員に質問ができる点です。高校の頃と違い、医学部ではクラスメイトと一緒に勉強し、ともにレベルアップをめざしているという感覚が強いです。人間の全ての感情、思考、行動の基盤になっている脳の仕組みについて知ることが患者さんと接する上でも重要だと思い、今後は脳神経内科に進みたいと考えています。



小西さんの時間割（5年生）

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9:00	放射線画像読影実習	放射線腫瘍初診外来見学	放射線画像読影	レポート作成	放射線画像読影
10:00				放射線画像読影	
11:00	読影解説①		読影解説①		読影解説①
12:00					
13:00	読影解説②	放射線治療見学	レポート作成	神放射線腫瘍再診外来見学	国家試験問題
14:00	レポート作成				問題解説
15:00	国家試験問題		読影解説②		1週間の振り返り
16:00	問題解説			読影解説②	

小西 ひとみ さん　[5年] 奈良県立奈良高校出身



森さんの時間割（5年生）

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9:00	手術見学または病棟実習		臨床カンファレンス回診		症例検討
10:00		画像診断		神経解剖	脳腫瘍関連講義・実習まとめ
11:00		機能外科	脳血管内治療		
12:00					
13:00	手術見学または外来実習	スライド作成・自習	脳血管障害	神経学	脳腫瘍各論
14:00					
15:00		脳外科治療	脳卒中内科学	スライド作成・自習	口頭試問
16:00					

森 大樹 さん　[2020年度卒業] 大阪府・近畿大学附属高校出身

5・6年生　本格的に臨床実習がスタート。あらゆる診療科を備えた　近畿大学ならではの教育プログラムで経験を積みます

地方での医療で求められることを肌で感じ、地域医療に携わる医師の重要さを知る

5年生になるといよいよ臨床実習が始まり、先輩医師についてさまざまな診療科を回り、教科書だけでは学べない臨床現場での経験を積み始めます。さまざまな問題を抱える地方で、実際の医療活動を通して医師としていかに貢献できるかを考えるのが地域医療実習。近畿大学奈良病院や和歌山県東牟婁郡串本町にあるくしもと町立病院で医師、看護師、介護士と一緒に医療活動に取り組みます。また、地域に住む高齢者を対象に月に1度実施する予防医学がテーマの講習会では、ときに学生がテーマを考え発表するなど地域と触れ合うことを重視した実習です。

机上の学習だけでは学べない事柄があります



5年生での実習はより実践的なものになります。病院に出てみると、机上の学習だけでは学べない事柄がたくさんあります。患者さんとお話した際「今の先生に出会えていなかったらここまで頑張ってこられなかった」と主治医の先生への感謝の気持ちを述べていらっしゃったのが印象的で忘れることができません。疾患は患者さんによって異なる特徴がみられることもあり、また治療の希望やさまざまな背景によって選択が変わってきます。このことは実習に行かなければ学ぶことができなかったと思います。

多くの診療・治療に立ち会い、医療現場の厳しさを体感。その場で医師の指導を受けることも

臨床実習とは、学生が医療チームの一員として実際の患者診療に従事する実習のことです。指導医全ての行動に立ち会うと同時に、患者さんの了承を得たうえで厚生労働省が定める範囲の医療行為を行い、より実践的な学びを得ることができます。特に手術に立ち会う際は学生たちも、真剣そのもの。さまざまな診療科の手術に立ち会い、手技を見学するだけでなく、医療スタッフの動きや流れから総合的に臨床医学を学びます。

医学ではなく「医療」を目の当たりに



実習を始めると自身の知識のインプットもアウトプットも努力次第で大きく変化すると感じています。4年生までは医学を学びましたが、実習で実際に展開されているのは「医療」。病気について考えるだけでは足りず、患者さんの社会的背景や生い立ちについても意識するようになりました。あらゆる診療科での実習を通して、それぞれの診療科の強みや役割、求められていることなどを学びました。それらを踏まえ今後も頑張っていきたいです。

カリキュラム

総合大学の強みを生かした他学部連携講義や併設病院の協力体制で、近畿大学ならではの学習環境を実現

関西私立総合大学では唯一の医学部である近畿大学医学部では、その強みを生かし、
チーム医療を早期に体験すべく薬学部と連携した合同学習の場を設けています。
さらには、併設されている近畿大学病院を中心に、臨床実習はもちろんのこと、
低学年のうちから医療の現場やとりまく環境を体験する実習を取り入れています。
独自の教育プログラムで、幅広い医学の知識とスキルを身につけ、
将来さまざまな医療のプロフェッショナルへと成長することができる環境を整えています。

自発的な問題発見・解決能力を修得する独自のステップ

※カリキュラムは2022年度のものです。2023年度は変更になる場合があります。

1年生	2年生	3年生	4年生	5・6年生	
医学英語Ⅰ **環境と社会** **医学からみた現代社会と倫理** **人権と社会** **心理と行動** **グローバルヘルス概論** **数理科学** **医療イノベーション学** **生命科学** **医用化学** **医物理学** **医統計学** **地域包括ケア実習／総合医学** **科学的思考演習** **細胞・形態学** **医学概論** **人体構造Ⅰ～Ⅳ** **集中講義** **プロフェッショナリズム/実習Ⅰ** **共通教養科目選択** **生死論** **教養特殊講義** **ホスピタルアートによる患者ケア** **オンデマンド** **暮らしのなかの起業入門** **データリテラシー入門**	**医学英語Ⅱ** **生化学** **分子生物学** **機能Ⅰ** 循環器系・内分泌系・腎尿路系・血液系 **機能Ⅱ** 呼吸器・消化器系・神経系 **病因・病態Ⅰ** 生体防御 **病因・病態Ⅱ** 微生物学臨床感染症学 病理学総論 **薬理学** **社会医学Ⅰ** 基礎疫学・行動医学・疫学の理論 **プロフェッショナリズム/実習Ⅱ** 医の倫理 心療内科 医療安全 シミュレーション実習Ⅰ 基礎臨床統合授業 病院体験実習 エスコート実習 補完医療 基礎配属実習（3週）	**医学英語Ⅱ** **臨床各論Ⅰ** バーチャル病理診断実習：消化器、肝胆膵 消化器外科・ 消化器内科・ 内分泌代謝糖尿病 **臨床各論Ⅱ** バーチャル病理診断実習：腎泌尿器循環器内科・腎臓内科・泌尿器科・心臓血管外科・小児循環器 **臨床各論Ⅲ** バーチャル病理診断実習：呼吸器呼吸器内科・呼吸器外科・眼科・耳鼻咽喉・頭頸部外科 **臨床各論Ⅳ** 血液内科・膠原病内科・アレルギー内科・皮膚科 **臨床各論Ⅴ** バーチャル病理診断実習：神経、運動器・脳神経内科・脳神経外科・精神神経科・整形外科形成外科・リハビリ医学 **臨床各論Ⅵ** 産科・小児科・小児外科 **社会医学Ⅱ** 公衆衛生・環境医学・法医学 **プロフェッショナリズム/実習Ⅲ** 院内感染・外科概論・多職種連携キャリアガイダンス **臨床総論Ⅰ／実習** テュートリアルⅠ・シミュレーション実習Ⅱ・エスコート実習・医療安全・多職種連携・感染症学	**医学英語Ⅲ** **臨床各論Ⅶ** 臨床検査医学・放射線診断学・麻酔・救急・全身管理 **臨床各論Ⅷ** 臨床腫瘍学・婦人科学・乳腺外科・放射線腫瘍学・心療内科 **臨床各論Ⅸ** 症候・病態 PBL／TBL **病理集中コース** **医薬連携総論** **プロフェッショナリズム／実習Ⅳ** 医事法学 チーム医療・院内感染 多職種連携 保険制度 **医療安全** **臨床総論Ⅱ／実習** 問診診察 外科手技・カルテの書き方 テュートリアルⅡ **臨床実習Ⅰ** （ローテーション型クリニカルクラークシップ）	**臨床実習Ⅰ** （ローテーション型クリニカルクラークシップ） ※4・5年生共通 循環器内科学 内分泌・代謝・糖尿病内科学 消化器内科学 血液内科学 膠原病内科学 腎臓内科学 脳神経内科学 腫瘍内科学 呼吸器・アレルギー内科学 精神神経科学 小児科学 外科学 脳神経外科学 整形外科学 皮膚科学 泌尿器科学 眼科学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 産科婦人科学 放射線医学 麻酔科学 形成外科学・リハビリテーション医学 臨床検査医学部・心療内科 救急医学 病理・心臓血管外科 奈良病院 地域医療実習	**臨床実習Ⅱ** （選択型クリニカルクラークシップ） ※5・6年生共通 循環器内科学 内分泌・代謝・糖尿病内科学 消化器内科学 血液内科学 膠原病内科学 腎臓内科学 脳神経内科学 腫瘍内科学 心療内科学 呼吸器・アレルギー内科学 精神神経科学 心臓血管外科学 小児科学 外科学 脳神経外科学 整形外科学 皮膚科学 泌尿器科学 眼科学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 産科婦人科学 放射線医学 麻酔科学 形成外科学 リハビリテーション医学 救急医学 奈良病院 教育連携病院 **画像集中コース**

特別講座

吉本興業・大﨑会長による漫才ワークショップ開催!

「笑い」の医学的効果の検証や、ウィズ・コロナ時代の新スポーツ創造など、さまざまな取り組みを共同で進めてきた近畿大学と吉本興業。医学部の「医療イノベーション学」の一環として、近畿大学客員教授の吉本興業・大﨑洋会長による漫才ワークショップが開催されました。これは医学部の1年生たちが漫才に挑戦し、そこから芸人流コミュニケーション術を学ぼうというもので、3組の芸人がネタの作り方などをレクチャー。参加した学生は、自分たちで作ったネタを披露して「近大-1グランプリ」の優勝を競いました。大﨑会長が「今後、スタッフ、患者さんとコミュニケーションを取る際に、少しでも今日の講義がヒントになってくれれば」と語りかけると、学生は真剣な様子で聞き入っていました。





総合大学だからできる他学部・他職種連携講義

医学部 × 薬学部

医薬連携総論

医学部・薬学部を有する総合大学ならではのカリキュラム。それぞれの専門的知見をもとに、症例や治療計画についてグループディスカッションを実施。専門分野の知識と意見を交換し、医療に対する視野を広げます。早期から医学部生・薬学部生が交流する場を設けることで、より実践的で幅広い学びを経験し、チーム医療の中で果たすべき役割を考えます。



VOICE プログラム体験者の声



薬学部[4年]

大倉 みなみ さん
大阪教育大学附属高校天王寺校舎出身

医療従事者同士の連携を学び薬剤師の役割の重要性を感じました

総合大学である近畿大学は、医学部や経済学部など他学部の先生の講義もあり、幅広い知見を身につけられることが魅力です。薬学部・医学部合同学習会では、薬剤師以外の医療従事者との連携について知り、その中で薬剤師の役割の重要性を学ぶことができました。特に災害時の連携については、実際に体験している先生からお話を聞いたり、医学部生と意見交換したりと貴重な機会になりました。

医学部[6年]

本庄 竜士 さん
神奈川県・慶応義塾高校出身

協力し課題を乗り越えチーム医療の糧にしたい

講義の後、実際の事例を通して学生が議論を交わしました。互いの専門分野から出てくる問題点や解決策を融合させて、より良い方向へと議論が進みました。臨床の現場では一人での解決が困難な問題にしばしば直面すると聞いています。高度な科学的知識を持つ他学部の視点を取り入れ、互いに協力し課題を乗り越える経験は、チーム医療を実践していく上で糧になると感じました。



課外実習

講義以外でも主体的に学びを深める医学部生をサポート

Q.どのような課外実習を行っていますか?
泌尿器科学の研究室で、基本的な研究の組み立て方やデータ解析について学んでいます。もともと医学研究に興味があったので、2年生の研究室配属の講義が終わってからも、研究について学びたいと思い、また、講師の先生がとても気さくで普段から親身に相談に乗ってくださることもあり、実習を続けています。

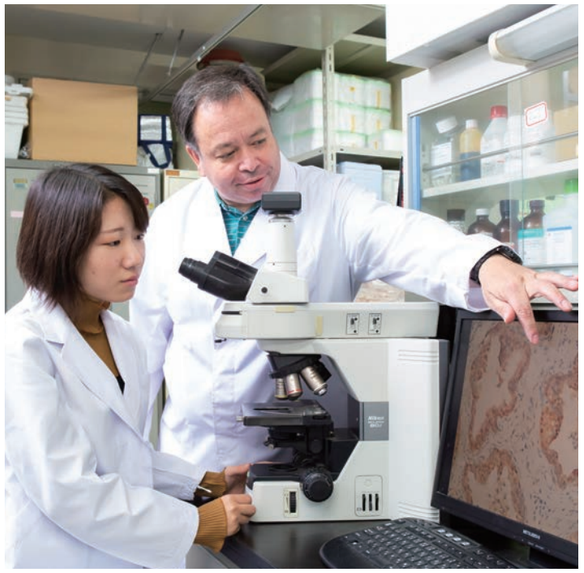
Q.課外実習をやってよかったことはなんですか?
医学についてより一層、興味を持てたことです。学会に参加すると自分が知らないことばかりで「さらにさまざまなことを知りたい」「自分の研究している分野についてより深く知りたい」という好奇心がどんどん湧いてきました。自分が将来どんな医師になりたいか、考えるきっかけにもなっています。

Q.医学部の教員からはどんなサポートはありましたか?
研究の基礎的な組み立て方やデータ解析、論文の書き方まで教えていただいています。同じ研究室の先生方にも、学会発表での心構えや専門用語の日本語訳などを教えていただきました。



Q.今後の目標を教えてください。
患者さんに寄り添うだけでなく、それぞれの患者さんが納得して治療を進めていけるサポートができる医師になりたいです。加えて、医療のさまざまなニーズに応え、最新の科学技術を生かした治療を考えられる、多角的な視点を持った医師になりたいとも思っています。

若森 千怜 さん
[4年]兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身



国際交流

医学部独自の国際交流プログラム

国際基準の医療を学び、グローバルに活躍できる医師を育成

近畿大学医学部には、成績優秀かつ人物的に優れた学生に対して国際的に通用する医師の育成を目的とした「医学部海外研修プログラム」があります。語学によるコミュニケーションスキルの向上だけでなく、世界の医療現場を自分の目で確かめ、体験することは次世代の医師育成に欠かすことができません。イギリスやタイ、ベトナムといった複数の国から自分の興味に基づいた研修先を選択し、臨床ローテーションに参加し、国際基準の医療を学びます。世界レベルの医療を経験することで、将来の医療を担うグローバルな視点を持った医師育成をめざします。



世界の医療を経験する医学研修

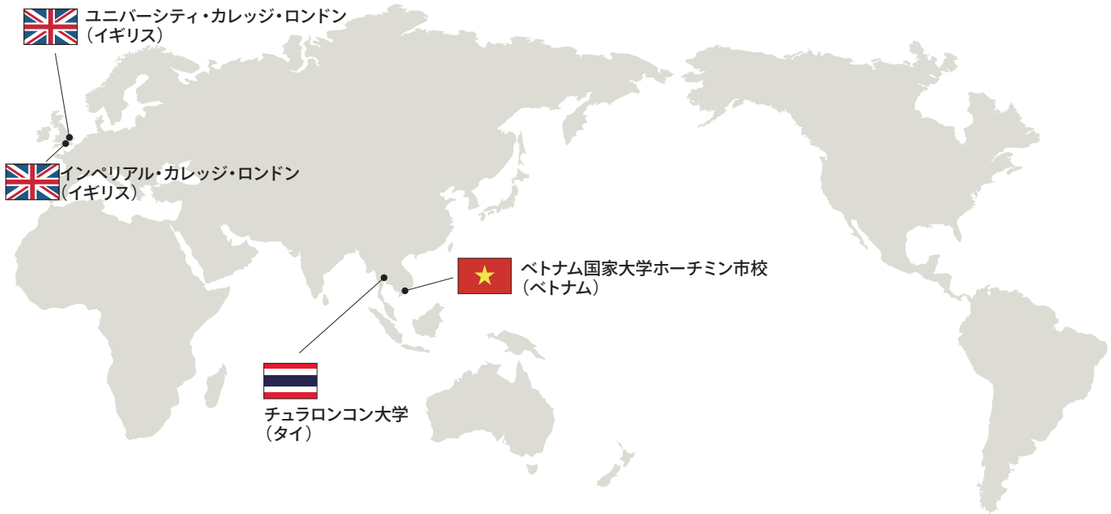
語学や文化研修だけでなく、臨床実習を通して、世界レベルの研究室や医療現場を経験できるプログラム。

研修費は、近畿大学が全額負担

往復の渡航費から、滞在中の宿泊費、傷害保険を大学が負担。

安全確保と学びのバックアップ

渡航中は安否確認を徹底。帰国後は、研修修了証を授与。論文発表、学会誌への投稿もバックアップ。



2023年度予定

コース	実施施設	人 数	期 間
欧州コース	インペリアル・カレッジ・ロンドン（イギリス）	2名程度	3月の春期休暇中の約2週間
	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン（イギリス）	4名程度	
東南アジアコース	ベトナム国家大学ホーチミン市校（ベトナム）	4名程度	
	チュラロンコン大学（タイ）	4名程度	

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、変更または中止になる場合があります。

臨床研修プログラム参加者インタビュー　ベトナム国家大学ホーチミン市校

行かないと知り得ない現地での学び



以前から貧困や途上国の医療に興味があり参加しました。留学先では、日本ではあまり見られないデング熱や破傷風といった感染症を扱う病院や、小児科専門病院での実習を経験しました。日本と東南アジアの医療の違いを肌で感じ刺激を受けたほか、実際に細かく聴診や触診をはじめとした身体所見をたくさん取らせてもらい、患者さんに触れる経験をしたことで、寄り添うことの大切さ、知識と病態を結びつける力の必要性を改めて感じました。実際に行ってみないと知り得なかった現地での学びを今後に生かすだけでなく、私たちが現地の学生に与えられたものもあるのではと、交流の意義を感じました。留学準備ではTOEFL iBT対策や、医学英語の勉強会に参加しましたが、実際に行ってみるとコミュニケーションに苦戦する場面もありました。語学力を兼ね備え、今後増える外国人の患者さんからも「この人でよかった」と言ってもらえるような医師になりたいという思いが、英語の学習を続けるモチベーションになっています。

松本 悠佑さん　［2020年度卒業］奈良県・奈良学園高校出身

1週目

主に感染症を扱う病院にて臨床実習を行いました。デング熱、破傷風、髄膜炎など日本では症例が少ない疾患について、身体所見を取るなどさまざまな経験をしました。

2週目

小児科にて呼吸器系・血液系・感染症などの疾患の臨床実習を行いました。現地の病院の環境や医療事情についても知見を広めました。



休日の過ごし方

現地の学生に美味しいベトナム料理屋に連れて行ってもらったり、留学先の大学の本校舎で別学年の学生とワークショップに参加したりして交流を深めました。またメコンデルタへ案内してもらったことや、フェアウェルパーティーを開いてもらったのが良い思い出です。



USMLE(アメリカ合衆国医師免許試験)Step1に合格!



USMLE（United States Medical Licensing Examination）は、FSMB（Federation of State Medical Boards）とNBME（National Board of Medical Examiners）によって主催される、アメリカ合衆国の医師免許試験です。合格すればアメリカ合衆国で医師として働くことができます。合格には医学知識はもちろんのこと、それを理解するための高い語学力が必要です。
USMLE Step1に合格した近畿大学医学部生の2人に話を聞きました。

自分の英語能力と医学知識の欠如を感じ、USMLEの受験を決断



３年生の春休みにインドの医療ボランティアプログラムに参加しました。自分の英語能力、基本的医学知識の欠如を感じショックを受け、USMLEを受験することを決断。準備期間はおよそ7カ月で、オンライン問題集で医学英語を覚えていき言語の壁を取り除いたあと、膨大な医学知識をインプットしました。また普段の講義や病院実習の中で、積極的に先生方に理解できなかった事柄を質問しました。日本の医師国家試験では問われない専門的な知識を1人で理解することは困難でしたが、先生方は快く質問に答えてくださり感謝しています。

岩本 光弘 さん　[6年]大阪府・明星高校出身

将来臨床留学したいとUSMLEを受験しました



元々英語が好きで海外の医療に憧れがありました。自分の進路を考えるうちに、将来臨床留学したいという気持ちが強くなり、USMLEを受験しました。USMLEと言えど日本の国家試験の知識がベースとなるので、まずは日々の試験勉強を優先して行い、その上でUSMLEの頻出事項を学習しました。また、実臨床に沿った問題が数多く出題されるため、実習での経験は重要です。指導医から熱心にご指導いただき、患者さんと向き合うことで疾患について深く学習できたことも合格のカギだったと思います。今後は臨床留学をしたいと考えています。

砂川 和也 さん　[6年] 東京都・八王子学園八王子高校出身

国家試験対策

「考えさせる」出題傾向に対応する万全の対策を実施

昨今の医師国家試験は、記憶に頼っていては対応することのできない「考えさせる」出題傾向に変化しています。そこで、医学部では、テュートリアルや臨床実習などを通して、学生自らが問題を見つけ、考え、解決するための能力を伸ばすことができる「問題発見・問題解決型」の教育システムを採用しています。こうした能力は、患者さんの症状を把握し、適切な治療計画を立案しなければならない臨床医の仕事にも大いに生かすことができます。

第116回 医師国家試験 合格率

97.0%（全国平均91.7%）

私立大学総合 3位

出典元：厚生労働省「第116回医師国家試験の学校別合格者状況」

3年生・5年生に聞きました

医学部生はどのような国家試験対策を行っているのでしょうか？

〈今行っている国家試験対策〉

原さん

私は3年生※で臨床の講義が始まったばかりですが、講義の中で国家試験の問題をベースに演習問題を解いたり、解説を受けたりしています。全部を解けなくても、最終的にこのような問題を解くのだなというイメージがつかめます。

坂本さん

私は5年生※なので、実習の日々。実習と実習の間にある講義では、実習中の診療科に関連する国家試験の対策が行われます。例えば外科の実習中には、週の前半にオペを見学し、その際にオペに関連した課題が出され、週の後半の講義で解説していただくといった具合です。国家試験の知識はこんなふうに臨床で使われるのだなと実感でき、より立体的に知識を定着させることができます。

〈国家試験は考えさせる問題にシフト〉

坂本さん

近年の国家試験は「考えさせる問題」にシフトしています。医学部の講義形式の1つに5〜6人のグループで病態を見極め、必要な検査や検査結果から何が考えられるかといったことをみんなで話し合うTBLというものがあり、考える力が身についたと思います。

原さん

私はTBLが始まったばかりですが、わからないことも先生が「考え方」を教えてくださいます。ただ聞くだけでなく、自分で疑問を持って調べたりと主体的に学べるので内容が身につきやすいと感じます。



〈定期的に行われる試験について〉

坂本さん

5年生の現在、模試も含めると1年に5回ほどの試験があります。定期的に試験があることで、知識が定着しやすいです。

原さん

私たちは、ほぼ毎月試験があります。1つのユニットを終えるごとに試験が行われ大変です。でもすぐに復習できるので、勉強の習慣がつきます。年度末には総まとめの試験が行われ、しっかりと知識を定着させられる仕組みになっています。

坂本 武史 さん ［6年］京都府・同志社高校出身
※取材当時

〈医学部生の縦横のつながり〉

原さん

部活の先輩から国家試験のアドバイスをもらうこともあります。先輩からノートを見せてもらったり、勉強法や国家試験について教えてもらったりします。坂本さんからも、講義形式で勉強を教えてもらうこともあるんですよ。

坂本さん

後輩の役に立てば嬉しいなと思いアドバイスや勉強を見ることがありますが、人に教えることで、自分の知識も整理できるのです。

〈国家試験を見据えブラッシュアップされるカリキュラム〉

坂本さん

私たちの頃は2年生から行っていた解剖の講義が、現在は1年生から行われていて、国家試験を見据えたカリキュラムに変化しているのが感じられます。解剖を行うだけでも人体への理解はかなり深まりますし、医学を学ぶ上での知識の土台になり、その後の勉強のモチベーションが変わってくると思います。1年生から知識を積み重ねられるというのはアドバンテージだと思います。

原さん

他の医学に関連する科目も、全体的に前倒しになっています。細胞形態学は生物よりも医学に関連した生物という立ち位置の科目。臨床科目に入る前に基礎知識をしっかり身につけることで、臨床の知識が頭に入りやすくなります。

坂本さん

私は高校の時に生物ではなく物理を選択していたのですが、そういった人にも取り組みやすいカリュキュラムになっています。

〈日々の講義やテストにしっかり向き合うことが国家試験対策〉

坂本さん

高学年のテストは、国家試験の問題に準じた問題はもちろん、思考力を問う問題が多いです。間違いやすい問題も、1歩止まって考える癖がつきました。毎回のテストが国家試験のトレーニングになっている感じです。
全体像を掴み、自分の勉強スタイルを確立するのが3年生。国家試験対策を本格的に始めるのは4年生で、CBTを模試のつもりで受けるのがいいと思います。国家試験は膨大な量の知識を覚えなければならないので、時には息抜きをしながら戦略的に勉強するのがいいと思います。

原さん

医学部のカリキュラムは全て国家試験を見据えた内容になっているので心強いですね。日々の講義やテストにしっかり向き合うことが国家試験対策につながるので頑張ります!



原 理紗 さん ［4年］兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身
※取材当時

大学院

「臨床医と研究医」双方のプロフェッショナルを育成

医師としての能力、人格を高め、世界で活躍する医療人材の育成も見据えたプログラム。臨床医養成を目的とした臨床医学系と研究医養成を目的とした基礎医学系の2コースがあり、希望に応じて臨床医と研究医、どちらかの道を選択できます。学生一人ひとりの個性に寄り添った教育で、着実なステップアップをサポートします。

臨床経験後に大学院へ

初期研修（2年） → 臨床 → 大学院（4年） → 博士

臨床研修と並行して大学院へ

初期研修（2年）
大学院（4年） → 博士

基礎研究医をめざし大学院へ

アドバンスリサーチトレーニングコース（ART）（4〜6年）
初期研修（2年）
大学院（4年） → 博士

分子レベルで疾患を知るからこそ、個々人の病気の違いに向き合える



医学研究科長
伊藤 彰彦 主任教授

Q.先生が行っている研究はどのようなものですか？

ヒトの体には細菌やウイルス等外来物を除去する仕組みが備わっており、その主役は免疫細胞と呼ばれます。この細胞は体にがんができても、必ずしもがんを攻撃してくれません。一方、免疫細胞が異常に活性化して正常な細胞を破壊してしまう病気もあります。この病気で免疫細胞にスイッチを入れる仕組みを解析して、がんの治療薬開発に繋げられないか研究しています。

Q.基礎研究の魅力は何ですか？

誰かの研究や世間の常識を鵜呑みにしない、客観的あるいは批判的な視点を養えることが大きな魅力です。博士論文を書く過程で、既存の文献や論文などのウィークポイントに気が付くと思います。

Q.将来的には臨床医をめざす人にも、研究をすすめる理由を教えてください

「人はひとりずつ違う」ということが、よく理解できると思います。マウス実験で結果が一様に出るような疾患でも、人に症状があらわれると同じ結果にはなりません。「こんな病気の人でしょう」という考え方ではなく、「こういう人だからこういう症状が出る」という考え方に変わるはずです。分子レベルで疾患を知っているからこそ、個々人の病気の違いによく向き合えるようになると思います。将来臨床医をめざす人が、医学の科学的側面をしっかり見られることは大変意義のあることです。

専攻分野とコース

臨床医学系

高度の科学的素養を持った臨床医養成をめざすコース

■循環器内科学 ■腎臓病態制御学 ■内分泌代謝病態制御学 ■血液・免疫・膠原病／機能制御学 ■腫瘍病態制御学 ■呼吸器・アレルギー病態制御学 ■神経病態制御学 ■消化器病態制御学 ■精神病態医学 ■発達小児医学 ■環境皮膚病態学 ■放射線腫瘍学 ■放射線診断・画像応用治療学 ■臨床検査医学 ■臓器病態制御外科学I ■臓器病態制御外科学II ■臓器病態制御外科学III ■臓器病態制御外科学IV ■運動器機能病態制御学 ■リハビリテーション医学 ■腎泌尿器外科学 ■視覚科学 ■感覚器頭頸部外科制御学 ■女性機能病態・周産期医学 ■麻酔・疼痛制御・集中治療学 ■神経機能制御外科学 ■心血管機能制御外科学 ■形成・再建外科学 ■救急医学 ■緩和医療学 ■心身医学

基礎医学系

将来自立して研究のできる研究医養成をめざすコース

■神経構造機能学 ■システム脳科学 ■分子生体制御学 ■分子腫瘍病態学 ■細胞病態制御学 ■薬理学 ■病因病態探索学 ■神経ウイルス学・免疫学 ■免疫応答制御学 ■環境医学・行動科学 ■疫学・健康科学 ■法医学 ■医学物理学

近畿大学の2病院が実現する充実の研修プログラム

初期臨床研修プログラム

近畿大学医学部は、大阪狭山市にある近畿大学病院と生駒市の近畿大学奈良病院の2つの病院を有し、総病床数は約1400床、あらゆる診療科に対応した国内有数の研修環境を誇ります。特に近畿大学病院は大阪南部における地域基幹病院としての役割を果たし、プライマリ・ケアの基本的な診療能力から、高度先進医療まで多種多様な医療を学べる環境です。現在、近畿大学病院では「初期臨床研修プログラム」と「周産期・小児科・産婦人科プログラム」、近畿大学奈良病院では「初期臨床研修プログラム」を実施しており、それぞれ自由度の高い研修プログラムで、将来につながる研修を研修医自身で組み立てることができます。

近畿大学病院の研修プログラム

≪1年目≫

8週	12週	8週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
内科　下記から1つずつ選択 循環器 / 内分泌・代謝・糖尿病 / 消化器 血液・膠原病 / 脳神経 / 腫瘍 呼吸器・アレルギー / 腎臓 / 心療		救命	麻酔科	麻酔科または外科	外科	産婦人科	精神科	自由選択

●内科研修は、12週単位と8週単位で2診療科を選択。(20週で1診療科を選択することも可能)
●救命部門では、救命救急センターで8週、全身管理として4週の麻酔科研修を行う。
●必修として外科、産婦人科、精神科研修をそれぞれ4週ずつ行う。
●病院必修として、麻酔科または外科研修を4週行う。
●1年目の4週は選択科にて研修を行う。

≪2年目≫

4週	4週	4週	40週
内科 院外研修	小児科 院外研修含	地域医療	自由選択

●地域医療は、2年目に実施。　●内科・小児科の院外研修は他施設にて実施。　●40週を選択科とする。

2つの病院での自由な研修プログラム

2病院の特徴を生かした診療科において、自由度の高いプログラムにより各研修医のスタイルにあわせた研修をすることが可能です。



近畿大学病院



近畿大学奈良病院

専門研修プログラム

初期臨床研修プログラム修了後、新専門医制度に基づいて、専門医を育成するための専門研修プログラムから専門医性の高い研修を受けることができ、専門医資格を効率的に取得することができます。さらに、救命救急センター、脳卒中センター、心臓血管センターを集約・統合した救急災害センターで、幅広い研修も可能です。

TOPICS　初期研修修了後、全ての領域の専門医研修に対応

新専門医制度として、近畿大学病院では18診療科（内科、小児科、皮膚科、精神科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、泌尿器科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、病理、臨床検査、救急科、形成外科、リハビリテーション科）の専門プログラム研修を2018年度から開始しました。大学病院ならではの専門性の高い診療を行っており、専門医取得には最適な研修病院となっています。

6年間	▶ 医師国家試験合格	2年間	▶	3年間または4年間（プログラムによって異なります）	▶	その後
医学部教育		初期研修医 初期臨床研修		専攻医 1段階目 新専門医制度（基本領域専門医）		2段階目 各診療領域におけるSubspecialty研修

プライマリ・ケアと高度先進医療を実践できる研修プログラム。
多分野にわたる研修メニューから、医師としての将来像を確立していきます。

初期研修医インタビュー｜1年目

患者さんや他職種とのコミュニケーションを円滑に図り、信頼される医師になりたい



高度な専門的医療を提供する大学病院としての在り方と、南大阪を代表し多くの人に親しまれている地域的な病院の在り方を双立するところに惹かれ、研修先に近畿大学病院を志望しました。1年目は基本的な臨床手技と、ERなどの現場で求められる対応力を重点的に学びました。研修医になると患者さんに対する説明や、検査・処置の必要性などの責任を伴う判断が多く求められます。またチーム医療の一員として他職種との連携も求められるため、報告・連絡・相談の重要性を再認識しました。これからの短期的目標としては、研修医として最低限の知識を学ぶとともに、各診療科に応じた検査や手技の意義などを身につけたいと思っています。また長期的目標としては、患者さんや他職種とのコミュニケーションを円滑に図り、信頼される医師になりたいと考えています。

鶴上 隆浩 さん [2021年度卒業]初期臨床研修医

■初期研修プログラム

研修医1年目

外科	麻酔科	整形外科	センター 救命救急	循環器内科	メンタルヘルス科	アレルギー・呼吸器・内科	産婦人科

専攻医インタビュー｜1年目（卒後3年目）

患者さんの気持ちに寄り添う血液内科医になるため、日々経験を積んでいます



血液内科を専攻しています。初期研修の頃に、常に先手を打ちながら全身管理を進めていく先生方の姿を見てすごいと驚きました。内科専門医取得に向けて幅広く症例を経験する必要があるため、現在は他科をローテートしています。研修医の頃に回れなかった診療科はもちろん、1度ローテートした科も2回目になると違った見え方があり、日々経験を積んでいます。ローテート先の1つである腫瘍内科では、上級医の先生にアドバイスをいただきながらですが、主治医として方針を決定したり1人でIC（説明と同意）を完結したりと、さまざまな経験をさせていただきました。状態の悪い患者さんが1人でもいると常に気を張っていないといけないので大変だと感じますが、毎日診察に行くと「先生!」とニコニコしてくれる患者さんたちに救われることが多々あります。上級医の先生方は、本当に言葉選びや心遣いが温かくて私も知識と経験を積み重ね、常に患者さんやご家族の気持ちに寄り添える医師になりたいです。

深野 あや乃 さん [2019年度卒業]専攻医

■専門研修プログラム

専攻医1年目

血液内科	脳神経内科	腫瘍内科	代謝内科	消化器内科	センター 脳卒中	血液内科

総合医学教育研修センターより

高度医療を担う大学病院でプライマリケアの経験を積めるのが利点



近畿大学病院の初期臨床研修プログラムでは、実臨床で発揮すべきプライマリケアの知識と技能を身につけるとともに、患者さん、ご家族と医療スタッフから愛され、信頼され、尊敬される豊かな人格を持った医師養成をめざしています。まず医療チームのリーダーとして必要な自己管理能力とコミュニケーション能力を修得したうえで、各診療科で行われている高度先進医療に参加するとともに、救命救急センターや地域医療機関で一般疾患の初療経験を積むことで、自ら診断し治療計画を立てることのできる医師としての基礎力を養います。医師としての素晴らしいキャリアの第一歩を近畿大学病院で踏み出しましょう!

岩永賢司 教授／センター長

活躍する卒業生たち

医師の仕事の裏には、毎日誰かの笑顔や感謝があります



アメリカ オハイオ州の小児病院で研究員として小児麻酔全般と臨床研究に携わっています。医師は誰かの人生に深く関わる仕事。たとえば麻酔科でいえば、帝王切開の麻酔の時には人生の誕生に立ち会うことができますし、小児麻酔では何度も繰り返し手術が必要な子の成長を少しずつ見ることができます。小児麻酔の分野で、少しでも後進の医師に自分の経験や知識を共有することが今後の目標です。それは日本国内にとどまらず、開発途上国の麻酔科医、麻酔看護師の教育に貢献していくことにもつながると考えています。医師という仕事は終わりのない旅のようなものです。医師になるまでの道も、医師になった後の道も険しいでしょう。辛いことも悲しいこともありますが、自分の行った仕事で、患者さんが喜んでくれることは大きなやりがいです。医師の仕事の裏には、毎日誰かの笑顔や感謝があります。これから医師をめざす人には、ぜひ日々研鑽を積んで、よい医師になってほしいと思っています。

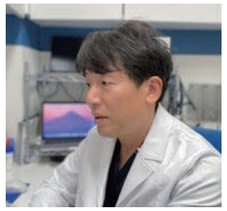


脇本 麻由子 医師 ［2006年度卒業］Nationwide Children's Hospital（アメリカ・オハイオ州） ※取材当時



医学部時代の縦横のつながりが今でも心強いです

大阪市で医療クリニックを開業しています。最初から開業をめざしていたわけではありませんが、勤務医時代からさまざまな経験を重ね、選択した結果、今の道を歩むこととなりました。本業の医業だけでなく、その他のさまざまな仕事が増えることが大変な点ではありますが、その分やり甲斐もあります。近畿大学医学部で学んだことは全てにおいて役に立っています。そして今も先輩・後輩といった縦の繋がり、同期といった横の繋がりがあり、相談できることは心強いです。また、現在非常勤として近畿大学病院のERでも働いていますが、研修医の先生から学ぶことも多く、自分自身の勉強になっています。今後もより多くの患者さんに貢献できるように精進していきます。



畠中 剛久 医師 ［2001年度卒業］医療法人 久正会 畠中クリニック 理事長

研究・臨床に日々全力。地元の医療に貢献したい

医学部入学当初から、卒業後は地元医療への貢献を目標としていました。現在は和歌山県内の病院で、内科/血液内科兼任で診療に当たっています。時には重症の方のICU管理も担当しますが、COVID-19診療も並行しながらとなるため、臨床診療に追われる日々。しかし一人ひとりの患者さんと向き合う時間を大切にしています。特に血液診療は個々の患者さんと長い付き合いとなるので、病気が治ったらともに喜びます。また患者さんやご家族からの感謝の言葉はとても励みになります。近畿大学医学部には関西・関東問わずさまざまな地域の出身者が入学してくるので、卒業後もそのネットワークを大切にしています。さまざまな地域で活躍している同期・卒業生の姿はいい刺激になります。現在は卒後4年目医師として臨床・研究を含め全力で取り組んでいます。今後もさらに実臨床で経験を積み、これまでやこれからのたくさんの出会いを大切にしながら、「地域と地域を繋ぐ架け橋」の役割を担うことができれば嬉しいです。同じ熱い志を持った方と将来一緒に働ける日を楽しみにしています。



寺本 寛 医師 ［2018年度卒業］紀南病院



学生サポート

健やかな学生生活をバックアップする、きめ細かな制度

**毎年全国各地から集まる新入生たちは、誰もが希望と不安を抱いています。
その一人ひとりが健やかな学生生活を送れるように、さまざまな福利厚生制度を設置。
健康の維持管理をはじめ、生活全般にわたってきめ細かくサポートしています。**



学生健保共済会	学生健保共済会は、全学生が会員になる相互扶助制度です。 入学とともに自動的に会員になりますので、加入のための手続きは特に必要ありません。
保健管理室	学内でのけがや急病の際に応急手当や処置を行うなど、 学生の健康を見守っています。
学生相談室	臨床心理士が学生生活の悩みや 不安に対する相談に応じるなど、 より良い学生生活を送るためのサポートをしています。
リロクラブ	加盟店約200,000店舗以上の優待サービスが受けられます。

メンター制度

**先輩医師である教授陣に
学生生活の悩みを相談できます**

日頃の学校生活のことはもちろん、アルバイトなど個人的なことや将来勤めたい病院のことなど、幅広く相談に乗っていただいています。とても気さくに話してくださるのでリラックスして自然と話したいことが話せています。とても話しやすく、気さくであたたかさを覚えます。

井住 俊貴 さん ［1年］大阪府立八尾高校出身



学生の生い立ち、医学部を受験した動機、生活のあり方、学習方法、趣味、特技。こうした事柄を適宜ヒアリングし、学生とともにいい点・問題点を洗い出し、その学生にあった対応方法を検討できることがこの制度のメリット。個々の学生に「刺さる」言葉を探すよう心がけています。言葉が刺さる瞬間とは、新たな価値観を得たり拡大したり、その学生が成長・成熟する瞬間でもあります。好きなスポーツや好きなゲームなど、それぞれの学生が興味のある分野を聞き出し、それらに関連したキーワードから医学学習に展開するような論法を意識しています。

藤田 貢 准教授

奨学金

奨学金は2023年度入学生のものです。2024年度は変更になる可能性があります。詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

医学部独自の奨励金

区分	時期・期間	名称	内容
給付	5、6年生対象	KINDAI病院奨励賞	年額／1,000,000円 ・成績優秀者かつ人物的に優れた学生。 ・初期臨床研修を近畿大学病院で2年以上行うこと。 ・5年生で受給の場合は6年生での申請不可。

近畿大学独自の奨学金

区分	時期・期間	名称	内容
給付（返還不要）	在学中	近畿大学給付奨学金※1	年額／300,000円
貸与（無利子・一括型）	在学中	近畿大学奨学金（定期採用）※2	年額／600,000円

※1 近畿大学給付奨学金につきましては、入学前予約採用型の制度もあります。 ※2 薬学部医療薬学科は年額／800,000円

日本学生支援機構奨学金

※第一種、第二種とも高等学校など在籍時に予約採用の制度があります。在籍の高等学校などにお問い合わせください。

区分	時期・期間	名称	内容
貸与（無利子・有利子）	在学中	第一種奨学金（無利子・選択型）	〈自宅通学〉月額20,000円～54,000円 〈自宅外通学〉月額 20,000円～64,000円 （家計支持者の収入基準額により選択できます。）
		第二種奨学金（有利子・選択型）	希望する奨学金の月額を次の中から選べます。 20,000円～120,000円（1万円単位から選択）貸与途中で月額を変更することもできます。 ※医学部40,000円、薬学部20,000円の増額も可能。（ただし、120,000円を選択した場合のみ） 利息①**利率固定方式**（貸与終了時に決定する利率で最後まで返還）、②**利率見直し方式**（返還期間中おおむね5年毎に見直しされる利率で返還） より選択します。卒業あるいは退学した翌月から月単位で利息が計算されます（在学中および返還期限猶予期間は無利息）。

高等教育の修学支援制度

高等教育の修学支援制度（授業料等の減免と給付型奨学金）について令和元年9月20日に近畿大学および近畿大学短期大学部は文部科学省から対象機関として認定を受けています。

高等教育の修学支援制度はこちらから

クラブ

運動系・文化系あわせて30を超えるクラブ
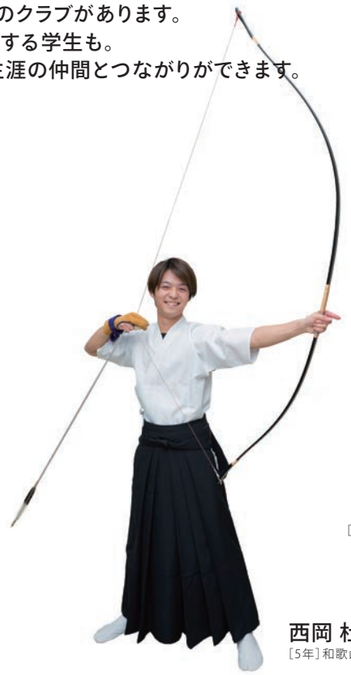
医学部には、学生生活をより豊かにする30以上のクラブがあります。
心身ともに成長できる場として、かけもちで活動する学生も。
試験や実習、将来について相談できる先輩や、生涯の仲間とつながりができます。



華道部

鎌田 美潮 さん
［6年］大阪府・香里ヌヴェール学院高校出身

桑 夢実 さん
［6年］大阪府・帝塚山学院泉ヶ丘高校出身





飯田 紗千 さん
［5年］兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身

弓道部

西岡 杜洋 さん
［5年］和歌山県・智辯学園和歌山高校出身

運動系
■準硬式野球部 ■サッカー部 ■ワンダーフォーゲル部 ■水泳部 ■剣道部 ■柔道部 ■合氣道部 ■空手道部 ■弓道部 ■ラグビー部 ■スキー部
■テニス部 ■卓球部 ■バスケットボール部 ■バレーボール部 ■バドミントン部 ■陸上競技部 ■アメリカンフットボール部 ■ダンス部 ■フットサル部

文化系
■生薬研究会 ■華道部 ■軽音楽部 ■コレギウム・ムジクム ■茶道部 ■写真部 ■奇術部 ■ジャズラテン音楽研究会
■CPC（Connect Physician in the bud to Clinical Interesting things）部 ■IFMSA-Kindai Exchange ■美術部



アメリカンフットボール部

矢野 康太郎 さん
［6年］奈良県・西大和学園高校出身



田尻 竣也 さん
［4年］福岡県・上智福岡高校出身

コレギウム・ムジクム



北村 光司 さん
［4年］兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身

医学部生の1日

講義中は集中して内容を理解
部活のかけもちで忙しくも充実した毎日です

ダンス部・サッカー部・フットサル部を兼部していて毎日忙しいですが、充実しています。どの部活でも仲間がとても優しく面白いので、恵まれているなと感じます。学校から家の距離が遠く部活を兼部しているため、勉強に充てて得られる時間が少ないのですが、そのぶん講義中は集中し、学んだ内容を時間内に理解することを心がけています。勉強はカフェや大学の自習室ですることが多いです。特に自習室では、友達みんなが集中して勉強に取り組んでいるので、私も刺激をもらえてやる気が出ます。





平野 莉沙 さん
［2年］
和歌山県・智辯学園和歌山高校出身

CHECK!

近大医学部を選んだ理由は？
紹介動画は、こちらからチェック！

金剛祭

地域交流の場として毎年多くの方にご参加いただく大阪狭山キャンパスの文化祭です。



先輩達のリアルな体験談
医学部生座談会動画は、こちらからチェック！

施設

緑豊かな自然と最先端の施設・設備
恵まれた環境を持つ大阪狭山キャンパス

病院棟・研究棟・専門棟・進学棟からなる医学部キャンパスは、金剛・葛城山系にほど近い約15万㎡（東京ドーム3個分）の広大な緑地にあります。
いずれの施設も最先端の設備を備え、理想的な教育・研究環境のもとで、明日の医学界を担う医師・研究者を育成しています。



学部間連携による、充実した研究環境

医学部では東大阪キャンパスの理工学部や薬学部と連携し、教育研究を行っています。この他にも学部間交流を盛んに行い、総合大学としての強みを最大限に活用しています。

大阪狭山キャンパス ■医学部

東大阪キャンパス ■情報学部 ■法学部 ■経済学部 ■経営学部 ■理工学部 ■建築学部 ■薬学部 ■文芸学部 ■総合社会学部 ■国際学部 ■短期大学部

奈良キャンパス ■農学部

和歌山キャンパス ■生物理工学部

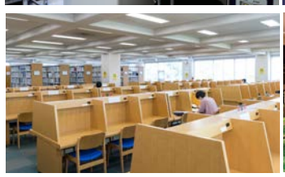
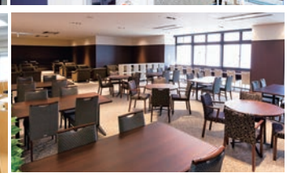
広島キャンパス ■工学部

福岡キャンパス ■産業理工学部

研究室・施設紹介

特色ある実習・研究活動を支える施設



共同研究施設

・分子形態共同研究室
透過電子顕微鏡、走査電子顕微鏡を備え、臓器の細胞内小器官や表面の細胞立体像を、ミクロ、ナノレベルで観察・分析可能。

・分析機器共同研究室
基礎医学、臨床医学共同の研究用機器として、タンパク質や遺伝子解析を行う分析装置を多数設置。細胞工学関連の解析装置も充実。

ライフサイエンス研究所
生命科学全般の研究を行う研究所。1974年の創設以来、がん・高血圧研究において多くの業績を残す。

東洋医学研究所
漢方を本格的に研究する基礎研究部門と、臨床治療を行う診療部門を持つ、日本で最初の研究所。

その他の施設

- ◆シミュレーションセンター …… さまざまな臨床場面を想定した最新のシミュレータを揃え、医療現場に近い実習を実現。（詳細はp.03、04）
- ◆図 書 館 …… 図書資料や視聴覚資料約13万冊、学術誌約2,800種を所蔵。自習室も完備。
- ◆ラウンジ …… 実習がある高学年だけが使えるプライベートな空間。
- ◆カフェテリア「kindaining」/食堂「KINDAI食堂」… 広々としたスペースで、メニューも豊富。
- ◆道　　場 …… 剣道部、柔道部、合氣道部、空手道部などが使用する専用道場を完備。

移転／2つの病院

移転

2025年11月、医学部・近畿大学病院は、堺市の泉ケ丘駅前に新築移転予定

2025年11月、医学部・病院は大阪府堺市の泉北高速鉄道泉ケ丘駅前へ移転予定です。南大阪における基幹病院および救急災害拠点として、地域医療へのさらなる貢献が期待されています。





※パースはイメージです。今後変更になる可能性があります。

近畿大学病院

最新鋭の機能を備えた複合型手術室「ハイブリッド手術室」が稼働

近畿大学病院では、最新鋭のハイブリッド手術室を導入しています。これは、血管撮影やX線透視などこれまで手術室とは別室で行っていた施術を、同室で同時に行うことができる、高機能複合型手術室です。術中に撮影した画像を3D化する機能や、画像融合を瞬時に行う機能を持つナビゲーションシステムを搭載しているため、飛躍的に高度で精密な手術が可能です。これにより、術前の患者さんの病院内の移動を減らせるほか、手術時間の短縮や出血量の減少、入院期間の短縮など、体に負担が少ない治療が行えるようになります。特に高度な技術と精密な画像などを必要とする心臓血管外科・脳外科・整形外科の手術で活用されています。



近畿大学奈良病院

膝手術支援ロボットを奈良県初導入！ 術後の膝関節機能の改善に期待

2022年3月、整形外科では、膝に人工関節を埋め込む手術の際に支援をするロボットの最新機器を奈良県で初めて導入しました。膝の軟骨や骨が変形する病気やスポーツ外傷による後遺症などの治療では、傷ついた骨や軟骨を取り除き、金属製や樹脂製の人工関節に置き換える手術を行います。人工関節手術は高齢者を中心に国内で年間約９万例も実施されているごく一般的な手術です。通常は手術をスムーズに進めるため、膝の曲げ伸ばし時に重要な役割を果たす前十字靭帯を切ることが多く、術後の膝の動きに違和感や痛みをきたすことがありました。手術支援ロボットは膝を切開した後に赤外線を使い、骨の形状や関節の動きを感知。医師が決めた人工関節を挿入する位置や角度を的確に理解し、ドリルの動きを制御します。それにより必要な部分だけを正確に削り、靭帯を温存することができるようになりました。高精度で身体への負担をできるだけ少なくした手術の実現で、術後のリハビリ期間の短縮や早期退院、早期社会復帰を促進していきます。



医学部長からのメッセージ



医学のあらゆる道を志せる近大から、世界に向かって羽ばたいてほしい

本学は「実学教育」と「人格の陶冶」を建学の精神に掲げ、これに則り、近畿大学医学部は「人に愛され、人に信頼され、人に尊敬される」医師の育成をめざしています。医学的知識、診療の基本的技能、自律的継続的学習能力、課題解決能力の育成・習得などの教育アウトカムを達成すべく、1年次から6年次まで綿密に構成されたカリキュラムのもと、6年間一貫教育が実践されています。また、国際化への対応力を育成するため、ネイティブスピーカーによる医学英語の講義を行い、学生の海外派遣、海外からの学生受け入れなどを推進しています。

当医学部の特徴の一つは、総合大学の医学部であることであり、文理融合プログラムや薬学部との合同講習会などを通して、倫理とプロフェッショナリズム、コミュニケーション能力など医師としての人格育成にも尽力しています。基礎配属実習では、基礎研究室で行われているゲノム研究、免疫学などの世界最先端の研究を体験でき、実習期間終了後も継続して研究することが可能です。絶対的な症例数を誇る併設の近畿大学病院での臨床実習では、悪性腫瘍に対する最先端の医療を学ぶことができ、救急外来では幅広い急性疾患、救命救急センターでは3次救急疾患を学ぶことができます。また、近畿大学奈良病院、連携病院、くしもと町立病院などの実習を通じて、より一般的な医療、地域医療も経験できます。

コロナウイルスが蔓延する中でも、オンライン形式での授業を併用し、学生の安全に配慮しつつ実習も継続しています。また、オンライン授業では、その利点を生かし、対面授業ではできなかった新たな形式での授業を行うなど、これまで以上に質の高い医学教育を実践することができています。

このように、当医学部では、新入生の皆さんの将来の夢・進路に関わらず、また、どのような状況であれ、それを支援する体制が整っています。当医学部からは優秀な医師がどんどん羽ばたいています。新入生の皆さんが、先輩に負けじとどんな活躍をされるのか楽しみにしております。

医学部長　松村 到

TOPICS　教授２名が「Highly Cited Researchers 2022」に選出 臨床医学部門において同時に2名受賞の快挙！

内科学教室（消化器内科部門）工藤正俊主任教授と、内科学教室（腫瘍内科部門）中川和彦主任教授が、世界的な学術情報サービス企業、クラリベイト・アナリティクス社（Clarivate Analytics）の「高被引用論文著者（Highly Cited Researchers 2022）臨床医学部門」に選出されました。
これは、世界の全論文のなかで引用回数が上位１％に入る研究論文を、複数発表し続けていることを意味します。臨床医学部門において、本学から同時に2名の受賞となり、また工藤正俊主任教授は4年連続、中川和彦主任教授は2年連続の受賞です。



内科学教室（消化器内科部門）
主任教授
工藤 正俊



内科学教室（腫瘍内科部門）
主任教授 ※取材当時
中川 和彦

Home to Highly Cited Researchers 2022
Clarivate

TOPICS　実学社会起業イノベーション学位プログラム

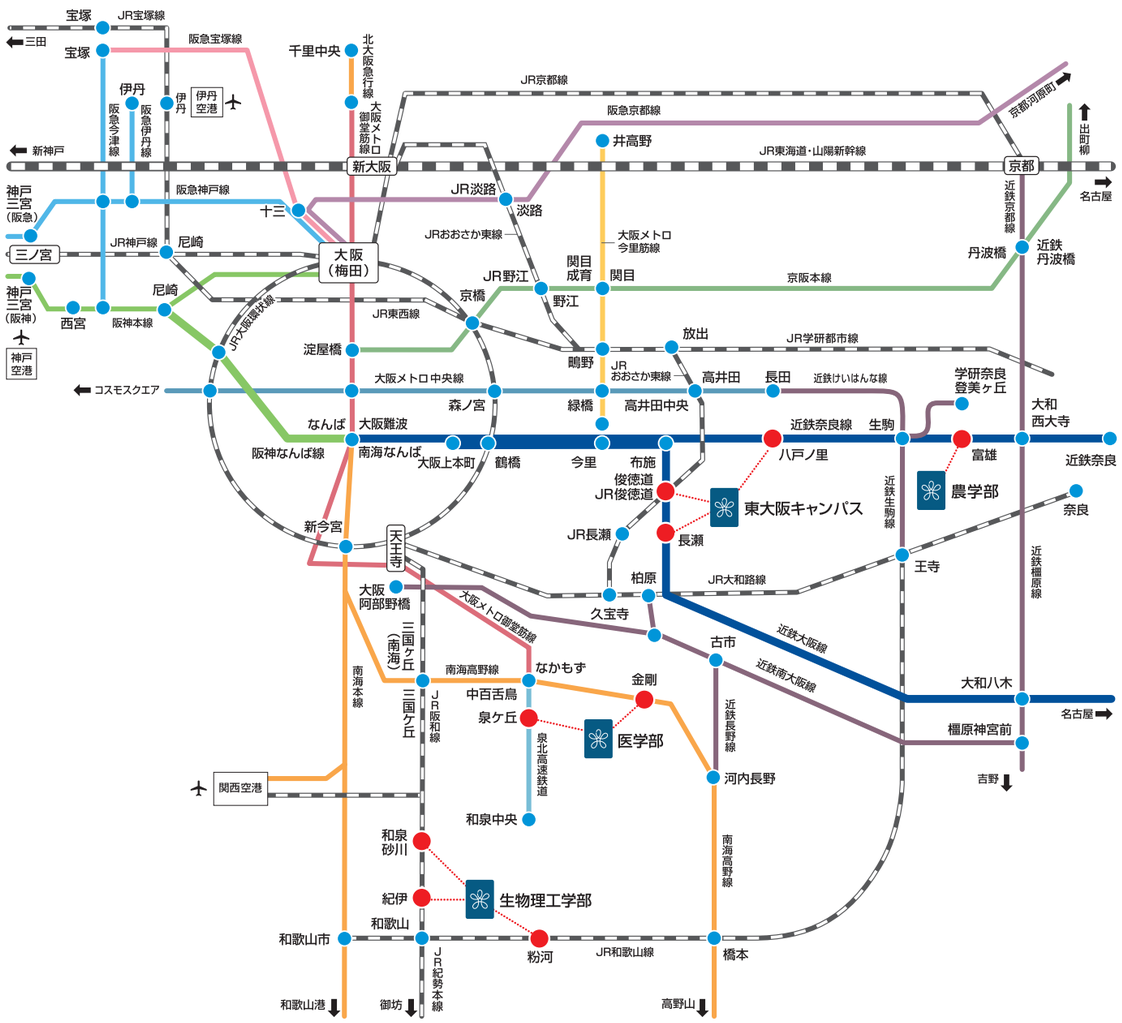
2023年4月、起業家育成・チャレンジ精神を持った人材養成を目的に、12番目の大学院として「実学社会起業イノベーション学位プログラム」を開設。
大学4年間で起業した学生が、大学院に進学することで、さらに知識・経験を深めて事業を成長軌道にのせることができる教育・環境作りをめざします。大学の出身学部や専門分野は不問で、すでに起業している方、起業をめざす方を、社会人も含めて幅広く受け入れます。
また、国内最大規模のベンチャー投資会社であるインキュベイトファンド株式会社や、公益財団法人大阪産業局との包括連携協定によって、起業に必要な人脈作りもサポートします。



インキュベイトファンド株式会社との包括連携協定の様子

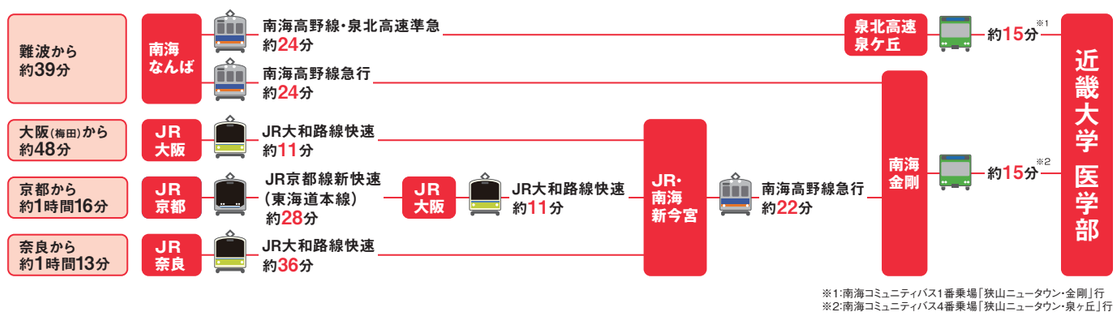
交通アクセス

路線図



各主要駅からの経路・所要時間（目安）

※乗り換え時間を含みません。＊駅から近畿大学への直通バスです。



※1:南海コミュニティバス1番乗場「狭山ニュータウン・金剛」行
※2:南海コミュニティバス4番乗場「狭山ニュータウン・泉ヶ丘」行